

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		早慶対校競漕大会運営委員会助成				所管	区民部 交流促進課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] IV. パートナーシップの促進					[事業開始] 昭和59年度		
		[小 柱] (1) 地域経営の充実					[終了予定] - 年度		
		[施策] ④ 内外の都市、地域、外国人との交流[74]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区早慶対校競漕大会助成金交付要綱					
	事業対象	早慶対校競漕大会運営委員会							
	事業目的	早慶対校競漕大会は、100年を超える伝統があり、春の風物詩として注目度も高い大会であることから、姉妹区の墨田区と共にこの大会の開催に協力し、両区民の交流の活性化及び両地域の繁栄を図ることを目的とする。							
事業内容	明治38年の向島での第1回大会以来100年を超える歴史を持つ大会であり、昭和53年に隅田川に復活してからは、春の風物詩となっている。メインレースである早稲田大学と慶応大学の対抗エイトを始め、全部で13レースを行う。								
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	早慶対校競漕大会の実施回数		1	1	1	1		
		来場者数		25,000	10,000	20,000	18,000		
	決算額 (単位：千円)				0	425	425		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				0	0	852	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				0	0	0	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	425	425	
		総経費				0	425	1,277	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				0	425	1,277			
前年度から改善した事項	早慶対校競漕大会運営委員会から情報を収集し、レース情報を区民に提供できるように努めている。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	墨田区との交流事業の一環であり、早慶対校競漕大会の円滑な運営を支える本事業の必要性はある。						
	効率性	3	早慶対校競漕大会運営委員会から随時情報を収集し、適切な助言を行うことで、よりコストや効率性が改善するよう努めている。						
	手段の適切性	3	春の風物詩として注目度の高い大会であり、各種メディアに取り上げられるほか、浅草寺での安全祈願等、地域の活性化に一定の効果をあげている。						
	目的達成度	3	大会の中で墨田区・台東区の職員招致レースも行われ、両区の交流活性化の一助となっている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
墨田区との交流事業の一環である早慶レガッタは、100年を超える伝統のある事業であり、春の風物詩としても注目度の高い大会なので、今後も支援するとともに、両区民の交流及び地域の活性化を図れるよう、事業効果の向上に努めていく。						維持			